

まちづくり活動支援

令和2年度 まちづくり初動期活動サポート助成の募集を行います

当センターでは、大阪府域において地域住民が主体となった「まちづくりに係る初動期の活動」を支援するための助成を行っています。

令和2年度も下記のとおり募集を行う予定です。

関心をお持ちの方は当センターのホームページをご覧ください。また、まちづくり支援室までお問い合わせ下さい。

◆募集内容公表：[令和2年4月1日頃、ホームページに掲載します]

《助成対象活動》

- 地区計画・建築協定・緑化協定などの「ルールづくり」を目指した活動
- 土地区画整理等の「まちの形づくり」などを目指した活動
- 防犯・防災・バリアフリーなどの「安全・安心なまちづくり」を目指した活動
- 良好なまちなみ・景観の保全・生活道路整備などの「良好な住環境の保全・改善」を目指した活動
- 空き店舗の活用やポケットパークの整備などの「街なかの再生」を目指した活動
- 交通安全対策などの「交通環境・交通問題の改善・解消」を目指した活動
- 大阪府及びその周辺を含めた各まちづくり活動につながる広域連携型のまちづくりを目指した活動
- 商店街の活性化、地域資源の掘り起こし等賑わいづくり活動で、府や市の計画に位置づけがあり、地域の活性化・魅力向上につながる活動

《助成金額》

講習会、勉強会、視察等の意識啓発、まちづくり構想等作成等に必用な経費を助成

- はじめの一步助成：限度額 10万円／1回 合計2回を限度
- 初動期活動助成：限度額 50万円／1回 合計3回を限度とし合計150万円を限度

* 予算の関係上、助成する団体数により助成金が申請額を下回る場合があります。

- ◆事前相談受付：令和2年4月13日(月)～24日(金)予定
- ◆申請受付：令和2年5月7日(木)～15日(金) 予定
- ◆助成決定：令和2年6月下旬頃予定



土地区画整理事業

■彩都東部地区C区域で一括業務代行予定者が決定！

これまで当地区は、民間企業のノウハウを取り入れたまちづくりを進めるため、事業化検討アドバイザーの選出から始まり、検討パートナーと議論を重ね、今回はいよいよ具体的な事業推進を図るため、一括業務代行予定者の募集・選定がされました。

彩都東部地区は新名神高速道路の茨木千提寺ICに近接し、広域交通ネットワークを活かした製造施設や物流施設の集積及び、茨木市北部地域の新たな賑わいを創出する商業施設等の立地に適したエリアです。

C区域以外の区域でも事業化へ向けた取り組みが進められており、北大阪地域で新たな価値を創造する複合機能都市の形成に向けたまちづくりが着実に進行しています。

この中で、C区域では昨年7月に準備組合が設立し、10月に「自然が彩る 人・物・情報が集う にぎわい空間の創出」を提案した清水建設(株)・(株)日本エスコン・住友商事(株)の共同企業体が、一括業務代行予定者として当該土地区画整理事業を担うべく決定されました。

今後は事業化に向け、様々なご苦労があると想定されますが、準備組合役員をはじめ地権者、業務代行予定者、行政等関係機関が一丸となって、このビッグプロジェクトを成功裏に収められていくことでしょう。

“彩都のまちづくり”が円滑に進むことを祈念申し上げます。

『彩都東部C区域土地区画整理事業 一括業務代行予定者募集 ご提案』

「行ってみようか…」そんな思いにこたえる都市(社)づくり
自然が彩る 人・物・情報が集う にぎわい空間の創出

- 防災・環境配慮
防災拠点・憩いの空間
- 給水・雨水・排水計画
集中豪雨への対応
- 交通計画
利便性の向上
交通負担の軽減

※茨木真面丘陵線イメージ

商業施設ゾーン
本地区的域となる商業施設ゾーン(にぎわい施設)を区域中央部の(都)茨木真面丘陵線沿いに配置します。

沿道施設ゾーン
(都)茨木真面丘陵線及び区域内メイン道路沿いに配置し、道路利用者と周辺地域住民の利便性の向上を目指します。

緑地ゾーン
緑地ゾーンを既存住居との間に配置することで、周辺環境との調和を図ります。

産業・業務施設ゾーン
本地区的北側及び南側に配置し、地域活力の向上、新規雇用の創出を図ります。

完成イメージと実際のまちづくりは異なる場合がございます。

清水建設株式会社 株式会社日本エスコン 住友商事株式会社

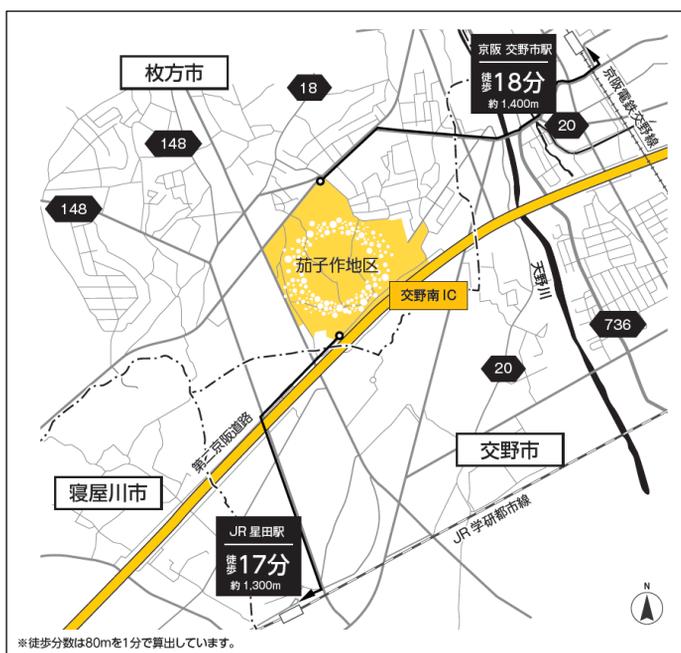
■茄子作地区まちづくり検討会が事業協力者を決定！

JR学研都市線星田駅並びに第二京阪道路交野南インターチェンジ周辺では様々な地区で土地区画整理事業が竣工・進捗しています。

そのようなエリアで新たに枚方市茄子作地区においても事業化に向け、事業協力者を選定するなど、具体的に始動しました。当地区は面積約21haを有し、南は第二京阪道路、北は府道枚方交野寝屋川線に、西は山之上高田線に接しており、産業にも商業にも適した立地であることから、昨年8月より事業協力者を募集され、本年1月に(株)フジタ・大和ハウス工業(株)・ホクシン建設(株)の共同企業体を選定されました。

今後は、検討会役員をはじめ地元地権者、事業協力者、行政等が連携して、土地区画整理事業の実現に向けた具体的な検討が進められることでしょう。

これからの事業化検討が実りあるものとなり、市域・地域の益々の発展に繋がっていくことを祈念いたします。



市町村職員技術研修会のお知らせ

令和2年度の市町村職員技術研修を、次のとおり開催します。
この研修会では「気軽に受講できる技術研修」をコンセプトに基礎的な建設行政に係る知識を習得することを目的としています。

研修に関する内容の詳細は、都市整備事業部研修担当までお問い合わせください。



■令和2年度市町村職員技術研修会 年間実施計画表

開催予定日	研修会名	研修内容 (予定)	コース	予定人員
6月12日	土砂災害に気をつけよう！ 「土砂災害防止の入門講座」	① 豪雨による土砂防災 ② 大阪地質と土砂防災	午前	50
6月12日	災害に備えよう 「災害復旧・査定研修」	① 災害復旧事業の概要と災害復旧工法 ② 災害復旧事業の基本と査定受験時の注意点	午後	50
7月13日	測量の基礎講座 「公共測量の基礎知識」	① 公共測量におけるGNSS及びTS基準点の実際 ② 公共測量成果品の品質確保	午後	50
8月4日	地盤調査の基礎講座 「地盤調査解説と支持力計算演習」	① 地盤調査の基礎知識・近年の土砂災害 ② 土質調査方法・土質定数の考え方と支持力計算 ③ 直接基礎・杭基礎の支持力計算演習	1日	50
8月24日	橋梁（鋼橋）維持補修 及び橋梁点検研修	① 鋼橋の損傷と鋼橋の補修・補強における積算留意点 ② 鋼橋塗装の現状と長寿命化への取組み ③ 橋梁点検方法と診断のポイント ④ 橋梁補修工の積算要点	1日	30
9月14日	土木積算と施工管理	① 土木施工管理 ② 土木積算と積算演習	1日	50
10月22日	舗装の入門講座 「舗装の設計・施工・補修」	① アスファルト舗装の構造設計 ② アスファルト舗装の施工・施工管理 ③ 舗装の維持修繕と工法の選定	1日	50
10月～11月 内下記3日間 10月1日 10月下旬 11月25日	ドローン活用研修 「ドローンの基礎知識 と操作」	① 基礎学習（ドローン概要） 1.0日 ② 体験学習（ドローン操作・ドローン飛行） 1.0日 ③ 体験学習（ドローン撮影・データ処理） 1.0日	3日	※ 15

※ ドローン活用研修対象市町村は、当センターと市町村市町村道路施設の維持管理業務の支援に関する協定を締結している市町村を原則とします。

橋梁点検等研修計画のお知らせ

令和2年度においても、昨年度と同様に下記の研修を計画しております。

橋梁等の定期点検は、第2クール2年目に入りますので、点検要領の見直し関係の状況も踏まえた研修計画にして参ります。多数の研修参加をお願いします。

開催予定日	研修会名	研修内容 (予定)	コース	予定人員
8月24日	第1回 「橋梁（鋼橋）維持補修 及び橋梁等点検研修」	① 「鋼橋の損傷」と「鋼橋の補修・補強における積算留意点」 ② 鋼橋塗装の現状と長寿命化への取組み ③ 橋梁点検手法と診断のポイント ④ 橋梁補修工の積算要点	1日	30
9月下旬 予定	第2回 「橋梁等点検実地研修」	① 劣化のメカニズム (予定) ② 体験型研修	午後	30



お問い合わせ先：
市町村技術支援課 TEL:06-6262-7670

令和元年度 ドローン新規研修の実施内容紹介

国土交通省では、平成28年度からICT活用工事を全面的に推進しております。このためICT活用工事における調査・測量、設計、施工、検査のプロセスにおいて、3次元データによる基準を導入しております。

今後、市町村の建設現場においてもICT活用の一つとしてドローンを活用した調査・測量、設計等の導入が普及していくことから、市町村職員に向けた技術研修を実施しました。

研修実施内容

ドローンの基礎学習から測量作業体験、3次元処理演習までを、延べ4日程度の研修を実施。

受講生 20名

- 7月10日 ドローン基礎（ドローン概要）
- 7月24日 ドローン基礎（ドローン操作）
- 8月7日 ドローン基礎（画像処理演）
- 8月21日 ドローン測量（ドローン測量概要）
- 9月11日 ドローン測量（ドローン撮影）
- 9月25日 ドローン測量（撮影画像処理演習）



令和2年度においては、10月～11月にかけてドローン活用研修として、ドローン基礎と災害時の状況把握及び資料収集等の内容で3日間実施する予定です。ご参加をお待ちしております。



お問い合わせ先：
市町村技術支援課 TEL:06-6262-7670

お知らせ

一般財団法人大阪府タウン管理財団との合併について

当センターは、令和2年4月1日をもちまして大阪府の指定出資法人である一般財団法人大阪府タウン管理財団と合併いたします。

合併後の法人名称はこれまでどおりですが、現在同財団が行っている大阪北摂霊園事業や不動産賃貸事業等が新たな事業として加わることにより、スケールアップしたまちづくりの総合コーディネイト財団を目指してまいります。

（一財）大阪府タウン管理財団のホームページ <https://www.osaka-town.or.jp/>

発行 **公益財団法人 大阪府都市整備推進センター**

〒541-0053 大阪府中央区本町1丁目8番12号 オーク堺筋本町ビル5階

TEL : 06-6262-7713 FAX : 06-6262-7722

e-mail : omsk@toshiseibi.org

URL : <http://www.toshiseibi.org/>

